

世界でただひとつ

ふしぎな楽器の音楽会

# Stringraphy

ストリングラフィ・コンサート

## concert

### ■演奏

ストリングラフィ・アンサンブル

水嶋一江

篠原元子 Kiku 鈴木モモ 向山峰子

■日時：平成 19年 9月 22日 (土)

開場 18:00 開演 18:30

■場所：羽村市生涯学習センター

ゆとろぎ大ホール (全席自由)

■料金：一般 (前売り) 1,500円 / (当日) 1,800円

中学生以下 800円

未就学児 不可

※ 希望者には未就学児の一時保育があります。  
(1歳半～未就学児 / 有料 / 要予約 / 先着 15名)

photo : 佐々木敏晴

### チケット取扱所

- ゆとろぎチケットカウンター (9:00～17:00 / 月休)
- 羽村市スポーツセンター (9:00～17:00 / 月休) 042-555-0033
- マルフジ各店 (羽村、福生、青梅地区)
- 西多摩新聞社チケットサービス (フリーダイヤル 0120-61-3737)

発売開始 — 平成 19年 7月 3日 (火) 午前9時からゆとろぎ窓口のみ

7月4日 (水) からは、それ以外のチケット取扱所、ゆとろぎでの電話およびインターネット予約ができます。

主催：羽村市教育委員会

企画運営：ゆとろぎ協働事業運営市民の会

〒205-0003 羽村市緑ヶ丘 1-11-5

TEL 042-570-0707

<http://www.hamura-tokyo.jp/>

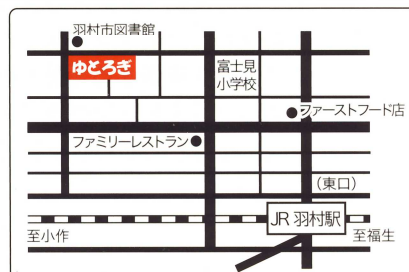
\*駐車場に限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

### お問い合わせ

羽村市生涯学習センター

## ゆとろぎ

月曜日休館





# Stringraphy

ストリングラフィ・コンサート



concert



## 『Stringraphy — ストリングラフィ』とは

『Stringraphy』は、1992年、作曲家の水嶋一江によって考案されたオリジナル楽器とその演奏スタイルの総称であり、水嶋によってネーミングされました。

水嶋が考案したこのオリジナル楽器は糸電話の原理を応用しており、絹糸の両端に紙コップを取り付けた非常にシンプルなものです。演奏者が手で擦ったり弾いたりして音を出し演奏します。ピンと張られた絹糸は15本から25本で1セットとなり、1本ずつ弦楽器のように調弦され、ソプラノ、アルト、ベースの3セットが基本となります。演奏される曲によって長調、短調のスケール（音階）でチューニングされますが、曲によってはこのセットに半音階の『ストリングラフィ』がプラスされることもあります。糸の長さは一番短いもので、約1メートル、長いものは15メートルもあります。会場自体を巨大なハーブにセッティングしたかのような風景になります。



photo: 田村 収

### 水嶋一江 (音楽家)

#### ●プロフィール

東京生まれ。桐朋学園大学作曲科卒業  
1992年、カリフォルニア大学作曲科修士課程終了。帰国後はアコースティックな数多くの実験的現代音楽の作品を発表。その結果、92年にオリジナル楽器『ストリングラフィ』を考案、八重樫みどりと共にスタジオ・イヴを結成。以来『ストリングラフィ』を軸とした舞台作品を制作していましたが、96年から『ストリングラフィ・アンサンブル』を結成、複数の奏者による演奏活動を行い現在に至ります。

## 『Stringraphy』の名前の由来

楽器でありながら、空間に張り巡らせた糸が美術品のように印象的なので、糸を意味する「String」(the strings は弦楽器を意味します)と、絵画、グラフィックアートの作品を意味する「Graphic」の2つの言葉を合わせて、『Stringraphy』と名づけられました。

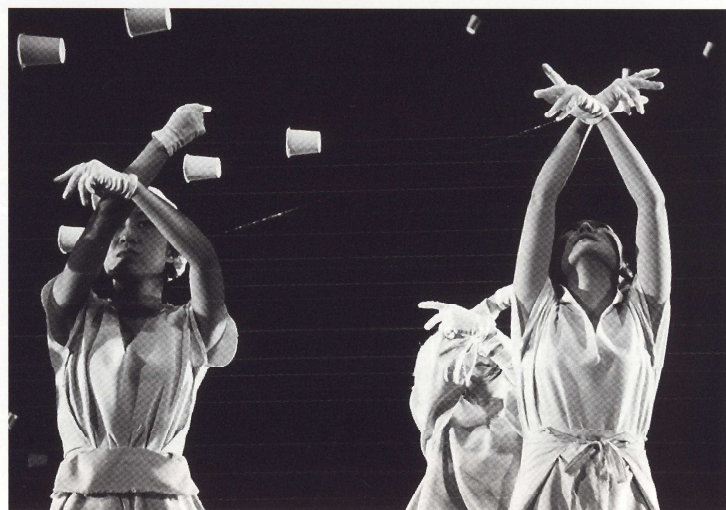


photo: 田村 収

## Studio EVE (スタジオ・イヴ)

スタジオ・イヴは1992年、現代音楽の作曲家である水嶋一江と演劇・ダンスのプロデュースをしていた八重樫みどりによって設立されました。実験的な音楽表現を模索する活動を始め、その後、水嶋の考案した『ストリングラフィ』による演奏をメインに、社会との関わりを強く意識した音楽活動を行っています。

ストリングラフィについてもっと詳しく知りたい方は  
Studio EVE ホームページをご覧ください。

<http://www.stringraphy.com>

協賛:カナガワ株式会社

ストリングラフィに使用している絹糸(金鈴ブランド)を製造している会社です。

<http://www.kanagawa-net.co.jp>

制作協力:スタジオ・イヴ(producer八重樫みどり)